

ワンダフルフォレスト：ガイドツアーでやんばるの心髄を探検

やんばるの森の生態系を将来の世代のために保全することの重要性は、2016 年の国立公園指定および 2020 年のユネスコの世界遺産リストへの登録により、公式に認められました。

やんばるへの観光を持続可能なものにするため、国頭・大宜味・東の三つの自治体は、ガイドの認定制度および訪れた人と認定ガイドをつなぐワンダフルフォレストというウェブサイトを作成しました。

飛べない鳥ヤンバルクイナやヤンバルテナゴコガネなど、ここに生息する生き物の多くは固有種です。また、植物の多様性も注目に値します。この地域には、いたるところで見られ森を特徴的な見た目にしているイタジイのほか、頑丈なリュウキュウマツ、蔓の揺れるイルカンダ、古生代から存在するヒカゲヘゴも生育しています。何世紀にもわたって、人間の営みはやんばるの森から得られる木材、燃料、水などの資源に支えられてきました。

しかし、やんばるの生命と美しさを見出すのは少し難しく、長年にわたる人間の営みの痕跡も容易に見過ごされがちです。ウェブサイト「ワンダフルフォレスト」では、擬態するキノボリカゲから使われなくなって久しい炭焼き窯に至るまで、森の秘密を探求するために現地ガイドに案内を依頼できます。各ガイドには、それぞれの経験に基づく独自の専門分野があり、英語が話せるガイドもいます。ワンダフルフォレストのガイドは、あなたが表層の奥にあるやんばるの心髄を体感するためのお手伝いをします。